



南区ひばる子どもプラザ

〒811-1355
福岡市南区松原2丁目41-9
Tel/FAX 092-555-6565



ちいさな木

2015年度 第 62 号

新緑が美しくさわやかな気候で過ごしやすい季節になりました。
プラザの木々や花にも元気いっぱいです。ぜひプラザへ遊びにいらして
下さいね。【2015年5月】(開館時間:午前10時~午後4時)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
						休館日
3	4	5	6	7	8	9
憲法記念日 休館日	みどりの日	こどもの日	振替休日			
10	11	12	13	14	15	16
休館日						
17	18	19	20	21	22	23
休館日		おしゃべりタイム 10:15~12:00				
24	25	26	27	28	29	30
休館日						
31						
休館日						

5月のミニ講座



5/19(火) 10:15~12:00

「おしゃべりタイム」(子育て相談)

講師:土岐 圭子さん

この他にもお子さんと一緒に楽しめるミニ講座を企画中です。館内掲示やちいさな木ブログでお知らせします。

お楽しみに……



プラザに置いているおもちゃを
紹介します!



立てるとミルクが入っているように見えて横にするとあ〜ら不思議! ミルクが

よくあったように見えるのです。子どもたちが赤ちゃん人形に抱っこして飲ませている様子は微笑ましいです。とっても人気ですよ。赤ちゃん人形を置いている棚の上に置いています。見てみて下さいね

・自分で悩んで、考え、成し遂げて、初めて自信を持つようになります。

子どもが失敗したとき、否定的な見方で、本人を追い詰めないことが大切。



× 失敗したときに、さらに否定して追い詰める

子どもをどのようにして、自立させるか、ということですが、じょうぶな安心感を与えると同時に、もう一つ大切なことは、自信を持たせる、ということです。

自分で悩んで、考えて、成し遂げることで、初めて子どもは自信を持つのです。人から言われたとおりにやって、成功しても、子どもの自信にはなりません。ですから、できるだけ手出し口出しは控えたほうがよいのです。



もちろん、失敗するときもあります。それで、自信を失うのではないかと心配になる気持ちもわかります。しかし、大切なことは、失敗するかどうかではなく、失敗したときに、周囲がそれをどう評価したか、ということです。

人生に失敗はつきものです。失敗を繰り返しても、そこから立ち直る人と、自信を失う人と、どこが違うのか。周囲の人は、本人の根性がないからだ、と言いますが、実はそれよりも、周囲の否定的な見方が、本人をそのように追い込んでいることが多いのです。

○ 失敗しても、肯定的に見る



明橋大二 著
『子育てハッピーアドバイス③』